第４回浦安市・市内大学連絡協議会
議事要旨

１　開催日時　令和７年 10 月６日（月）　午前 10 時から午前 11 時

２　開催場所　浦安市役所４階　Ｓ５会議室

３　出 席 者

（明海大学）

新谷総務部長、樋口浦安キャンパス学務部次長、大久保浦安キャンパス庶務課長、
大澤学生支援担当課長

（順天堂大学）

櫻井浦安キャンパス教授、阿部浦安キャンパス事務長、
大江浦安・日の出キャンパス事務長、唐島医学部附属浦安病院事務部長

（ＳＢＣ東京医療大学）

上岡地域連携委員長、加納事務局長、瀧野学務課長、關口総務課長

（浦安市）

森企画部長、関口企画部次長、齋藤市民経済部次長

（事務局）

柴田官民連携推進課長、髙柳係長、野村副主査

４　議題

(1)　令和６年度の連携事業の実績等について
(2)　協議会主催による市内大学の学生向けセミナーの開催について
(3)　その他

５　議事の概要

(1)　令和６年度の連携事業の実績等について

令和６年度に実施した連携事業について市から概要を説明した。

(2)　協議会主催による市内大学の学生向けセミナーの開催について

協議会主催の市内大学の学生向けセミナーについては、令和８年度に実施することとし、多くの学生が参加しやすい時期及び会場を事務局にて選定するとともに、学生が学習した成果を生かすことができるテーマ設定について、引き続き検討を進める。

６　会議経過

(1)　令和６年度の連携事業の実績等について

（主な意見等）

特になし。

(2)　協議会主催による市内大学の学生向けセミナーの開催について

（主な意見等）

〇開催方法・時期・会場等について

明海　：１月から３月は、定期試験や長期休暇と重なるため、多くの学生参加は見込めないと考える。学生のアルバイト等を考慮すると休日よりも平日の開催が望ましい。10 月から 12 月が比較的落ち着いている時期となる。

ＳＢＣ：１月に定期試験、２月に再試験を予定している。４年生は国家試験があるため参加は難しいが、１年生から３年生については、５月から６月、10 月から 12 月であれば参加が可能であると思う。

順天堂：大学の地域連携委員会でセミナーの周知や参加の呼びかけをすることは可能である。セミナーを受講することで、どのようなメリットがあるかを具体的に示さなければ学生の参加にはつながらないように思う。

特定のゼミに参加を呼びかけることは可能だが、どのゼミに声がけをするのか、市内在住学生に限定するのか、何学年を対象にするのかなど、検討の余地はあるが、試験的にセミナーを開催することは賛成である。

ＳＢＣ：各大学から学生を選出するのであれば、授業日に開催することが望ましい。サークルに参加を呼びかける場合は、試験後の２月の開催も可能である。

明海　：セミナーの実施について、どの程度の予算を想定しているのか。

市　　：セミナーの開催について予算措置は考えていない。

順天堂：セミナーの開催は１回の予定か。

市　　：その予定である。

順天堂：開催場所の候補について、教えていただきたい。

市　　：公共施設での開催を検討しているが、学生の参加しやすさを考慮し、大学での開催も検討したいと考えている。

順天堂：新浦安駅を利用している学生が多いため、公共施設で開催するのであれば、市民プラザがよいと思う。

市　　：大学施設を提供いただくことは可能か。

順天堂：調整が必要であるが、提供可能であると思う。

〇テーマについて

ＳＢＣ：セミナー受講後に学生が市の事業等に協力することはできるのか。

市　　：具体的に示すことはできないが、セミナー受講後に学生が市の行政課題に関わっていただけるような機運を高めていきたいと考えている。

ＳＢＣ：受講後にボランティアとして活躍できる場があれば、セミナーに参加してみようと思うのではないか。反対にセミナーに参加しても、生かす場がなければ先にはつながらないと思う。

市　　：学習した成果を生かすことができるテーマを検討したい。

ＳＢＣ：アクティブラーニングは良い案である。学内でも多職種が連携する授業を設けており、興味を持たせるような手法を取り入れることにより、参加者が集まるのではないか。

順天堂：ウェビナーでの開催も検討してもよいのではないか。ウェビナーであれば、より気軽に実施することができ、時期も問わず、様々なテーマで実施できるのではないか。

市　　：ウェビナーというのも１つの方法であると思うが、まずは１度対面で実施したい。

〇学生への周知方法について

明海　：学生の自由申込にするのか、それとも、大学で参加者を確保するのかにより周知方法が異なる。大学側で参加者を確実に募る場合は、周知方法の検討が必要になる。